

THE HEKIKAI SHINKIN BANK

2025

へきしんディスクロージャー

ごあいさつ

平素より「へきしん」をお引き立ていただき、厚く御礼申し上げます。

本年度も、私ども「へきしん」についてご理解を一層深めていただきますよう、「へきしんディスクロージャー2025」を作成いたしました。是非、ご一読くださいますようお願い申し上げます。

2024年度のわが国の経済は、インバウンド需要の回復や設備投資の増加等により回復基調を維持し、企業活動にも前向きな動きが見られました。2024年3月に日銀によるマイナス金利政策が解除され、2回にわたり政策金利が引き上げられるなど、「金利のある世界」へと大きく環境が変化しております。また、公示地価の上昇や春闘での堅調な賃上げが続くなど、幅広い分野でデフレ脱却に向けた動きがみられる1年でした。

一方で、人件費の上昇や人手不足、資材価格、燃料費の高騰、個人消費の伸び悩みなど、多くの中小企業において取り巻く環境は厳しい状況が続いております。米国ではトランプ大統領の再選により、2025年4月には相互関税の導入や自動車等への追加関税が発表されるなど、世界経済の先行きは不確実性が高まっており、今後、当地域の基幹産業である自動車産業をはじめ、多くの業種に対し大きな影響を及ぼすものと懸念されております。

こうした経済環境の下、国内では少子高齢化、人口減少といった構造的な問題や、インフレ、賃金上昇、世界においては米国の関税政策の趨勢や保護主義的な貿易政策の拡大などにより、お客さまの経営課題やライフスタイルは大きく変化し、地域社会やお客さまのニーズはより一層、高度化・多様化しております。加えて、今後ますますデジタル化・キャッシュレス化が社会に浸透していく中、当金庫は今まで以上にお客さまの課題解決支援が重要だと考えております。

お客さまの課題を的確に把握し、一緒に向き合い、期待を超える価値をご提供することが地域金融機関としての使命であると考え、「すまいるプロデュース Only One Bank ～笑顔あふれる地域をめざして、私達は走り続けます～」をビジョンに掲げ、役職員一丸となって積極的に取り組んでまいります。

引き続き、格別のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2025年7月



会長 山内 正幸



理事長 深谷 誠

会長

山内 正幸

理事長

深谷 誠



当金庫の概要 (2025年3月31日現在)

創設	業	1950年(昭和25年)10月25日
総資	産	2兆5,163億円
預金	金	2兆3,190億円
貸出	金	1兆2,181億円
出資	金	11億85百万円
自己資本比率		15.50% (単体)
店舗数		78店舗 (うち出張所1カ所、インターネット支店1店舗)
駐在員事務所		1カ所 (バンコク)
店舗外ATMコーナー		55カ所 (共同ATMコーナー含む)
役員数		1,216人
本店所在地		安城市御幸本町15番1号

基本方針

中小企業並びに国民大衆の地域金融機関として
地域経済振興のため貢献する。

JCR格付

A+

2025年1月取得

へきしんは、
(株)日本格付研究所(JCR)より、
長期発行体格付として、
20年連続で「A+」の評価を得ています。

※へきしんの「格付事由」については、JCRホームページ
(<https://www.jcr.co.jp>)をご覧ください。

※JCR格付は取得後1年ごとに見直しが行われます。

※本誌は、信用金庫法第89条に基づいて作成したディスクロージャー資料です。
※本資料に掲載している計数は、特に表示のない限り、原則として単位未満を切り捨てて表示しています。

Contents

ごあいさつ	1
当金庫の概要	2
ビジョン2030	3

へきしんのサステナビリティ

地域経済活性化への取り組み	5
持続可能な地域社会の実現に向けて	9
自己成長できる働きやすい職場環境	15
内部管理態勢	17

へきしんの経営状況

業績ハイライト	21
貸借対照表・損益計算書	24
開かれた総代会を目指して	25

へきしんの概要

業務内容	27
主な手数料	29
役職員等の状況・組織図	29
店舗ネットワーク	31
碧海信用金庫の沿革	34

別冊のご案内

財務状況等のより詳細な情報については、
別冊を作成しています。別冊は、当金庫
ホームページに掲載しています。

<https://www.hekishin.jp/about/disclosure/nenkan.php>

